

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	希少な腎疾患（巣状糸球体硬化症・急速進行性糸球体腎炎・間質腎炎など）の予後を規定する因子の検討[倫理審査受付番号：第 1391 号]
研究責任者氏名	長澤康行
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木敬一郎
研究期間	2012年12月18日 ～ 2028年12月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 希少な腎疾患（巣状糸球体硬化症・急速進行性糸球体腎炎・間質腎炎など） / 診療科名等：腎透析科
	受診日：西暦 1992年 1月 1日～ 2015年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報（診療の過程で取得） ☐ アンケート ☐ その他 ()
研究目的・意義	希少な腎疾患（巣状糸球体硬化症・急速進行性糸球体腎炎・間質腎炎など）の患者さまで、その腎機能の悪化を速める因子を見出すことを目的とします。そして、その結果に基づいて今後のよりよい治療に役立てることを目的としています。
研究の方法	腎生検で希少な腎疾患（巣状糸球体硬化症・急速進行性糸球体腎炎・間質腎炎など）と診断された方が、診断時のどういう状態にあったか、あるいはその後の治療の方法がどうであったかによって、尿蛋白・尿潜血・腎機能がどのように変化があるかを統計的に明らかにします。
外部への試料・情報の提供	なし
研究組織	兵庫医科大学・大阪大学医学部附属病院・大阪労災病院・府立急性期総合医療センター
個人情報の 取扱い	個人は特定できないように対応表で各施設内の番号で管理し、対応表は鍵のかかる所に保存します。

本研究に関する 連絡先	診療科名等：兵庫医科大学総合診療内科 担当者氏名：長澤康行 [電話] （平日 9～17 時） 0798－45－6565 （上記時間以外） 0798－45－6111
----------------	--